

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当会は、「農業専門金融機関として県下 J A と一体となり石川県農業の振興と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として地域社会の発展に貢献する」という理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、当会利用者のほか、県下 J A の信用事業をサポートする県域組織として県下 J A とお取引いただく組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

石川県信用農業協同組合連合会

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

- お客さまに提供する金融商品は特定の投資運用会社に偏ることなく、お客さまが選択する商品数を絞り選びやすさを重視するほか、過去の運用実績が相対的に良好であることや手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：5)
株式型	4 (前年度末：4)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

長期投資

- 長期投資を前提とした投資信託であること

手数料

- 手数料が良心的な水準であること

運用実績

- 過去の運用実績が相対的に良好であること

将来性

- 資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

運用体制

- 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

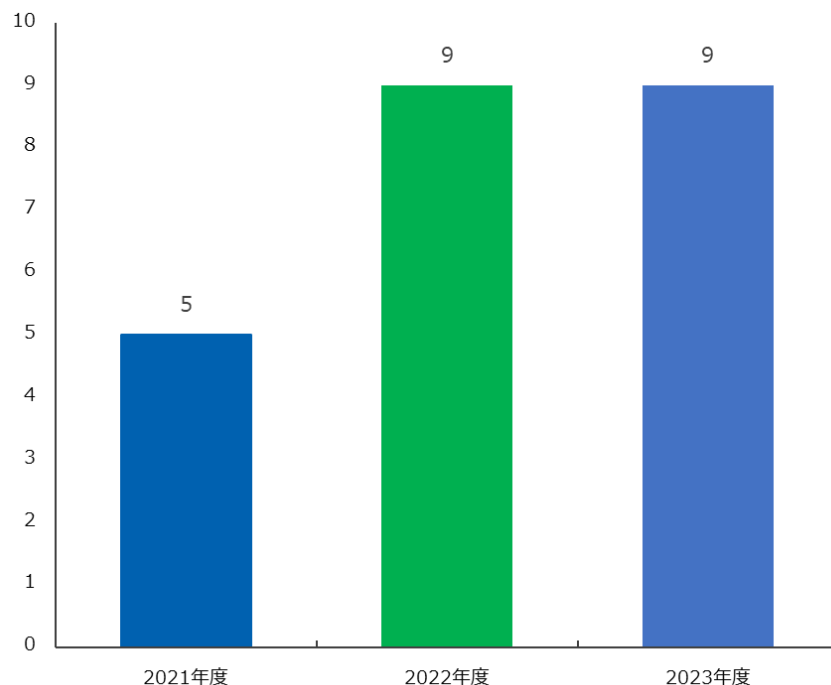
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

(1) 信用の事業活動

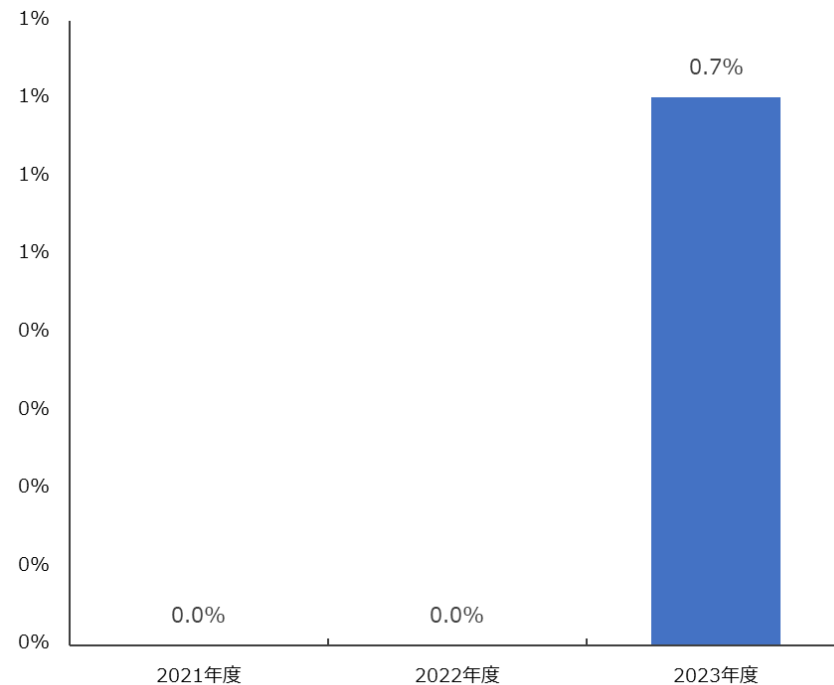
- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加しました。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



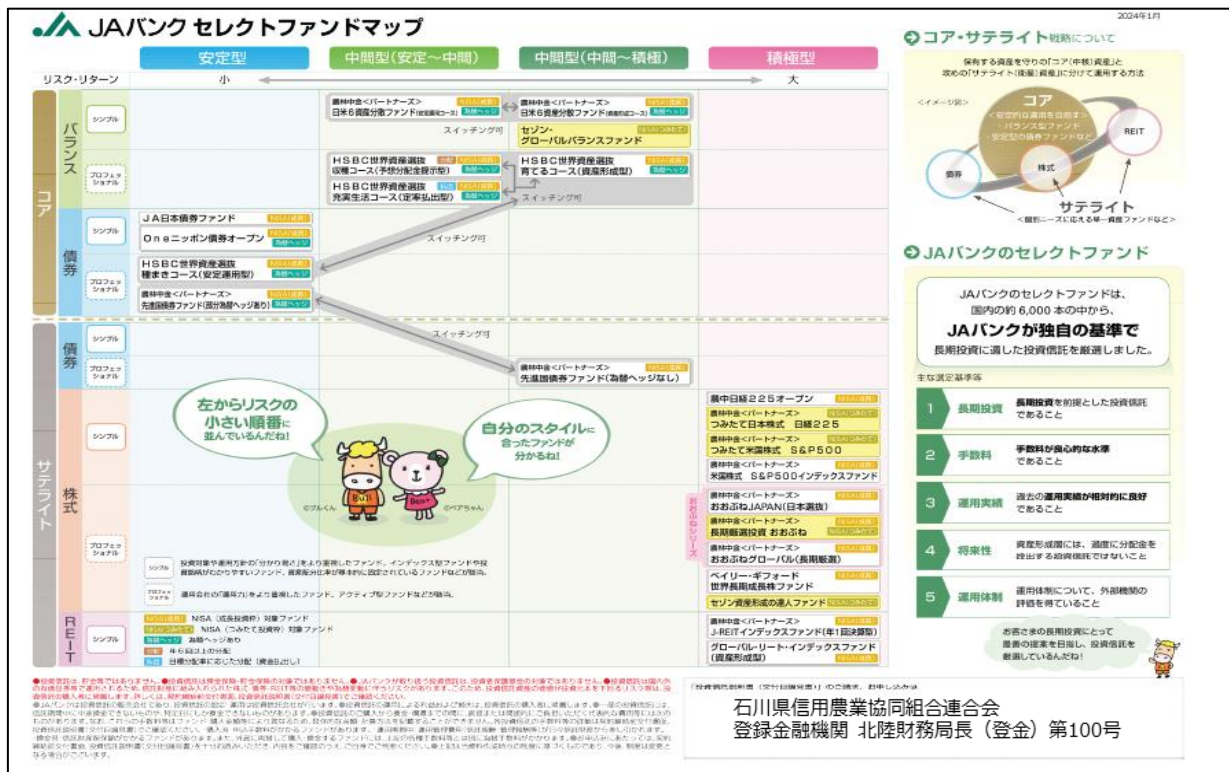
I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（１）信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすく説明し、資産運用ガイダンス等により資産運用の必要性から商品の絞り込みまでについて必要な情報を十分にご提供いたします。
- お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するよう、J Aバンクセレクトファンドマップにより丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



一定の投資性金融商品の販売・販売を行うに際し「重要情報シート」
(金融商品販売書)

1. 当組合の基本情報 (当組合はお客様に金融商品の種類(又は販売条件)を案内する者です)		
組合名称	日本証券業協会 全国信用組合連合会	
代表者(代表取締役)	代表取締役会長 (兼会長) 第124号	
加入組合	約2,000年	
当組合の概要とウェブサイト	https://www.ja-jp.jp/jabank/shinryu/	
2. 当商品 (当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです)		
用途 (投資性/非投資性)	☐ 投資性	☐ 非投資性
国内/海外	☐ 国内	☐ 外国
円建て/外貨建て	☐ 円建て	☐ 外貨
短期/長期 (短期/長期)	☐ 短期	☐ 長期
ファンダメンタル	☐ 経済、ETF、ETN	☐ 商品
REIT	☐ その他の上場商品	☐ 債券
債券 (投資性/非投資性)	☐ 債券 (投資性/非投資性)	☐ 債券 (投資性/非投資性)
※以上は具体例を挙げておきます。		
3. 商品ライティングの考え方 (商品販売のコンセプトや価値を次のとおりです)		
3-1 JAPANは、いまだ「投資」に関するお悩みにお答えできる商品を提供。お客様ご自身の投資に関する考え方、一定の商品に投資する1人/2人/3人/4人/5人/6人/7人/8人/9人/10人/11人/12人/13人/14人/15人/16人/17人/18人/19人/20人/21人/22人/23人/24人/25人/26人/27人/28人/29人/30人/31人/32人/33人/34人/35人/36人/37人/38人/39人/40人/41人/42人/43人/44人/45人/46人/47人/48人/49人/50人/51人/52人/53人/54人/55人/56人/57人/58人/59人/60人/61人/62人/63人/64人/65人/66人/67人/68人/69人/70人/71人/72人/73人/74人/75人/76人/77人/78人/79人/80人/81人/82人/83人/84人/85人/86人/87人/88人/89人/90人/91人/92人/93人/94人/95人/96人/97人/98人/99人/100人/101人/102人/103人/104人/105人/106人/107人/108人/109人/110人/111人/112人/113人/114人/115人/116人/117人/118人/119人/120人/121人/122人/123人/124人/125人/126人/127人/128人/129人/130人/131人/132人/133人/134人/135人/136人/137人/138人/139人/140人/141人/142人/143人/144人/145人/146人/147人/148人/149人/150人/151人/152人/153人/154人/155人/156人/157人/158人/159人/160人/161人/162人/163人/164人/165人/166人/167人/168人/169人/170人/171人/172人/173人/174人/175人/176人/177人/178人/179人/180人/181人/182人/183人/184人/185人/186人/187人/188人/189人/190人/191人/192人/193人/194人/195人/196人/197人/198人/199人/200人/201人/202人/203人/204人/205人/206人/207人/208人/209人/210人/211人/212人/213人/214人/215人/216人/217人/218人/219人/220人/221人/222人/223人/224人/225人/226人/227人/228人/229人/230人/231人/232人/233人/234人/235人/236人/237人/238人/239人/240人/241人/242人/243人/244人/245人/246人/247人/248人/249人/250人/251人/252人/253人/254人/255人/256人/257人/258人/259人/260人/261人/262人/263人/264人/265人/266人/267人/268人/269人/270人/271人/272人/273人/274人/275人/276人/277人/278人/279人/280人/281人/282人/283人/284人/285人/286人/287人/288人/289人/290人/291人/292人/293人/294人/295人/296人/297人/298人/299人/300人/301人/302人/303人/304人/305人/306人/307人/308人/309人/310人/311人/312人/313人/314人/315人/316人/317人/318人/319人/320人/321人/322人/323人/324人/325人/326人/327人/328人/329人/330人/331人/332人/333人/334人/335人/336人/337人/338人/339人/340人/341人/342人/343人/344人/345人/346人/347人/348人/349人/350人/351人/352人/353人/354人/355人/356人/357人/358人/359人/360人/361人/362人/363人/364人/365人/366人/367人/368人/369人/370人/371人/372人/373人/374人/375人/376人/377人/378人/379人/380人/381人/382人/383人/384人/385人/386人/387人/388人/389人/390人/391人/392人/393人/394人/395人/396人/397人/398人/399人/400人/401人/402人/403人/404人/405人/406人/407人/408人/409人/410人/411人/412人/413人/414人/415人/416人/417人/418人/419人/420人/421人/422人/423人/424人/425人/426人/427人/428人/429人/430人/431人/432人/433人/434人/435人/436人/437人/438人/439人/440人/441人/442人/443人/444人/445人/446人/447人/448人/449人/450人/451人/452人/453人/454人/455人/456人/457人/458人/459人/460人/461人/462人/463人/464人/465人/466人/467人/468人/469人/470人/471人/472人/473人/474人/475人/476人/477人/478人/479人/480人/481人/482人/483人/484人/485人/486人/487人/488人/489人/490人/491人/492人/493人/494人/495人/496人/497人/498人/499人/500人/501人/502人/503人/504人/505人/506人/507人/508人/509人/510人/511人/512人/513人/514人/515人/516人/517人/518人/519人/520人/521人/522人/523人/524人/525人/526人/527人/528人/529人/530人/531人/532人/533人/534人/535人/536人/537人/538人/539人/540人/541人/542人/543人/544人/545人/546人/547人/548人/549人/550人/551人/552人/553人/554人/555人/556人/557人/558人/559人/560人/561人/562人/563人/564人/565人/566人/567人/568人/569人/570人/571人/572人/573人/574人/575人/576人/577人/578人/579人/580人/581人/582人/583人/584人/585人/586人/587人/588人/589人/590人/591人/592人/593人/594人/595人/596人/597人/598人/599人/600人/601人/602人/603人/604人/605人/606人/607人/608人/609人/610人/611人/612人/613人/614人/615人/616人/617人/618人/619人/620人/621人/622人/623人/624人/625人/626人/627人/628人/629人/630人/631人/632人/633人/634人/635人/636人/637人/638人/639人/640人/641人/642人/643人/644人/645人/646人/647人/648人/649人/650人/651人/652人/653人/654人/655人/656人/657人/658人/659人/660人/661人/662人/663人/664人/665人/666人/667人/668人/669人/670人/671人/672人/673人/674人/675人/676人/677人/678人/679人/680人/681人/682人/683人/684人/685人		

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- お客さまの利益を不当に害することがないように、金融商品の販売・推奨等において利益相反が生じやすい場面においては重要情報シートの活用により具体的説明を行うなど、利益相反管理方針に基づき、適切に管理しております。
- 営業部門から独立した監査室を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
 - ①お客さまと当会との利益が相反する類型
（例：経済事業を利用する際の前提として、共済事業の利用を条件とする場合）
 - ②特定のお客さまの利益を他のお客さまの利益より優先する取引
（例：接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合）

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材育成と態勢の構築

① お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 研修による指導や資格取得の推進を通じて、お客さまの多様な資産運用等のニーズに対し、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。
- また、県下JAに対し、農林中央金庫が提供する各種研修プログラムを活用し人材育成を支援してまいります。

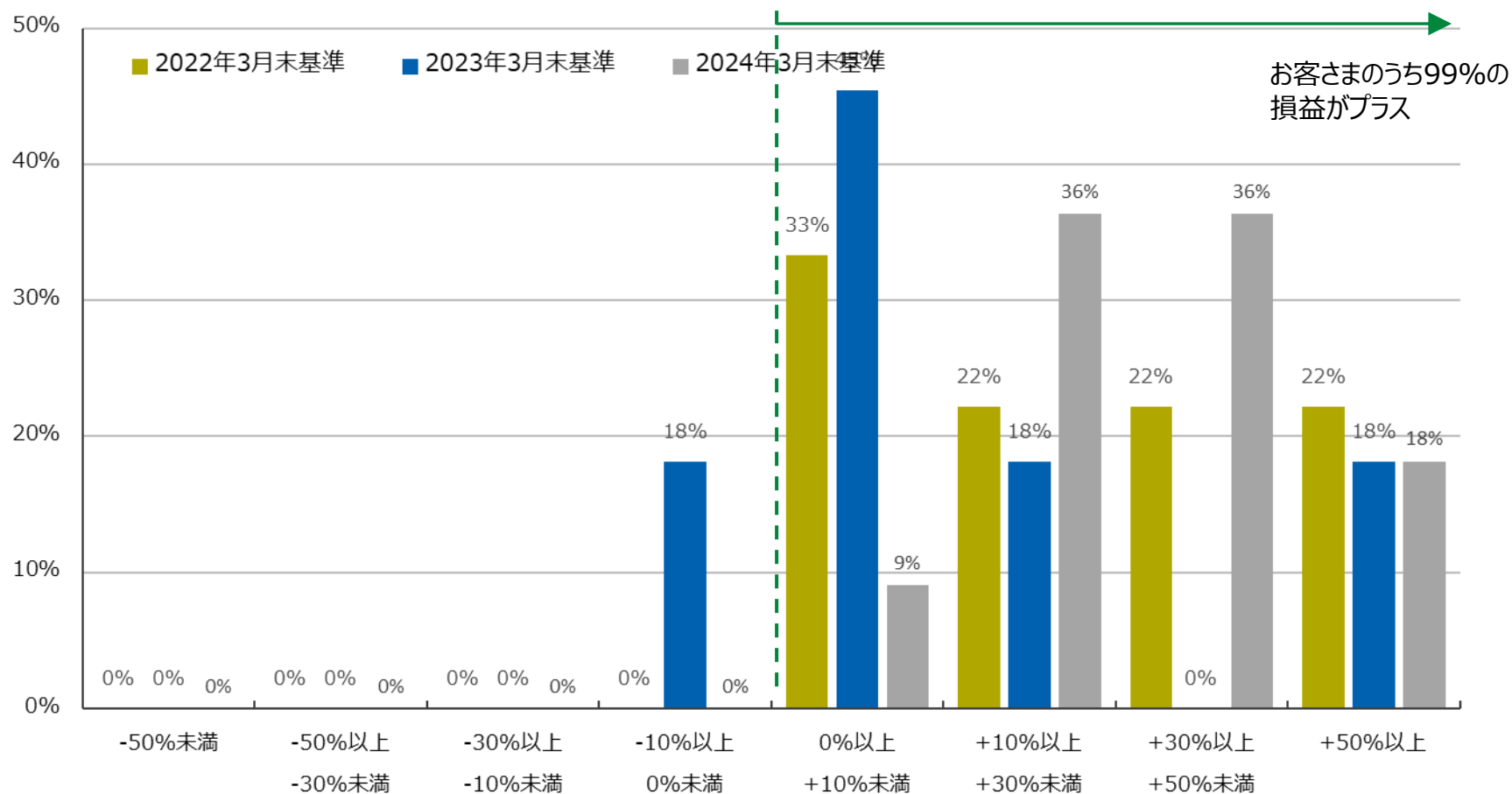
② お客さまの声を活かした業務改善

- 当会は、お客さまから寄せられたご意見・ご要望・ご相談を真摯に受け止め、業務改善に努めます。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の99%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）については、現時点において取扱い実績はありません。
- 一方、当該ニーズがあるお客さまに対しては、継続的なアフターフォローにより、お客さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

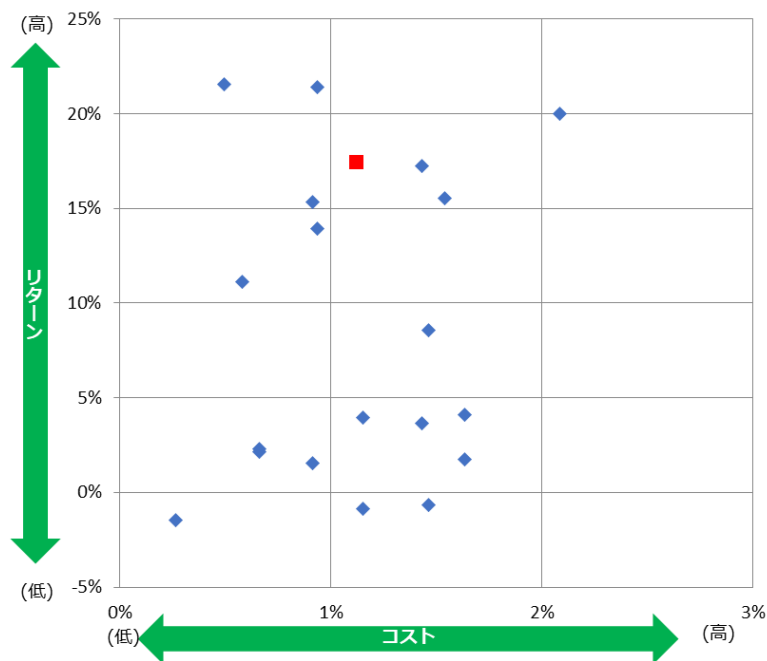
※2022年4月の取扱開始後、実績はございません。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

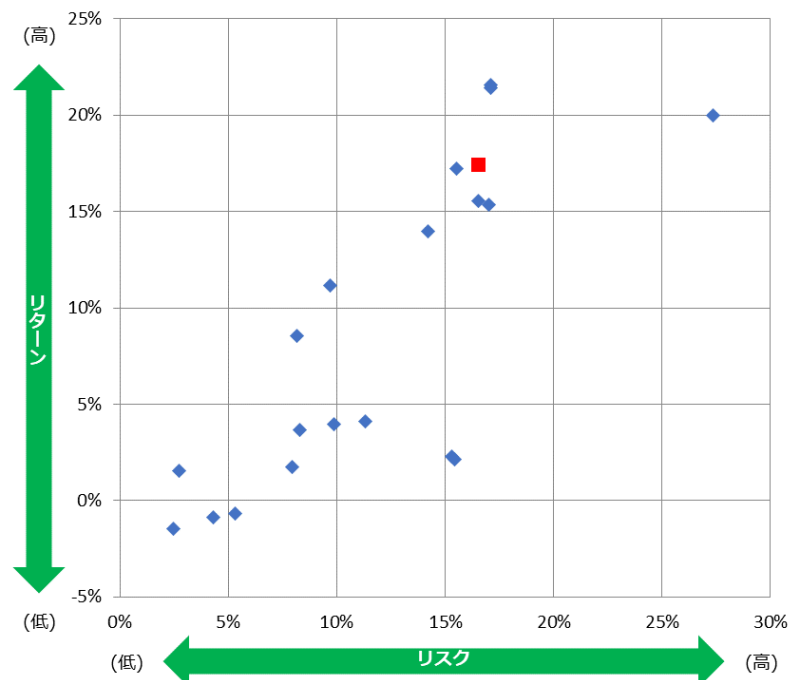
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク16.52%に対して、平均リターンは17.42%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

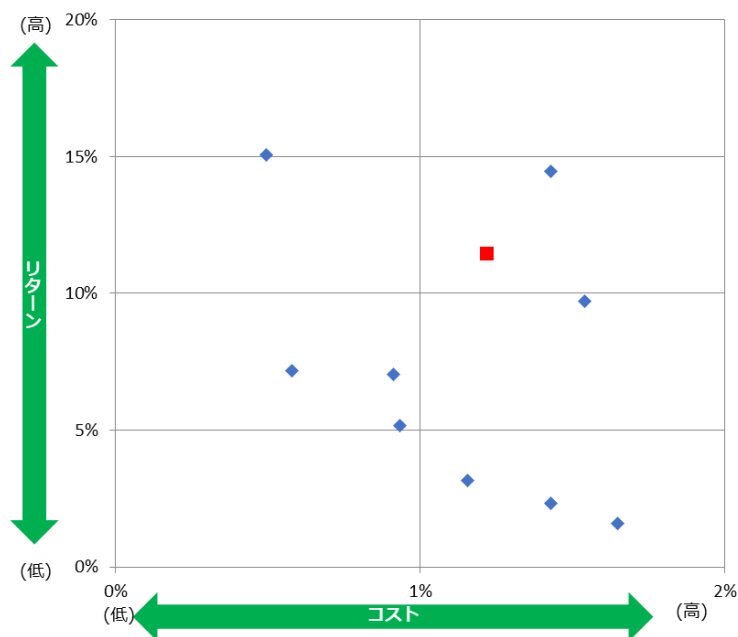
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

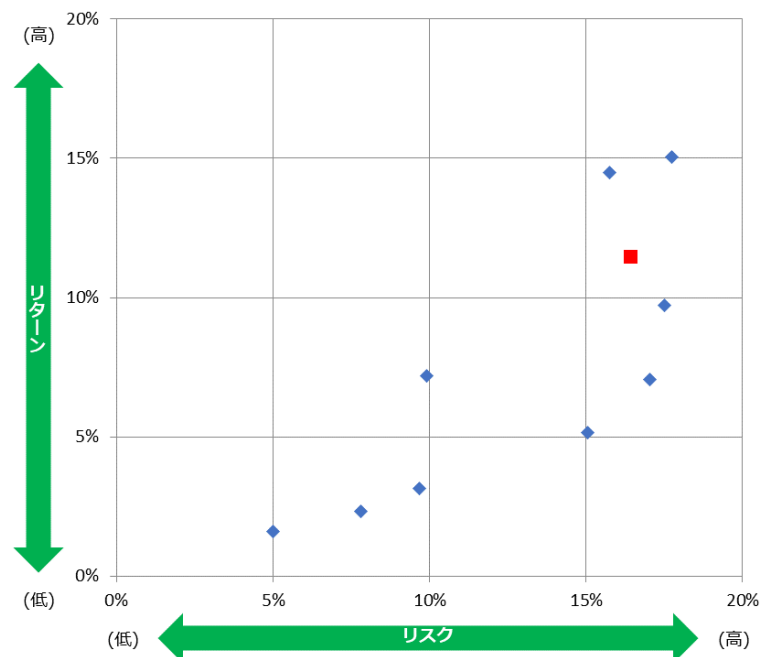
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.22%、平均リスク16.41%に対して、平均リターンは11.46%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



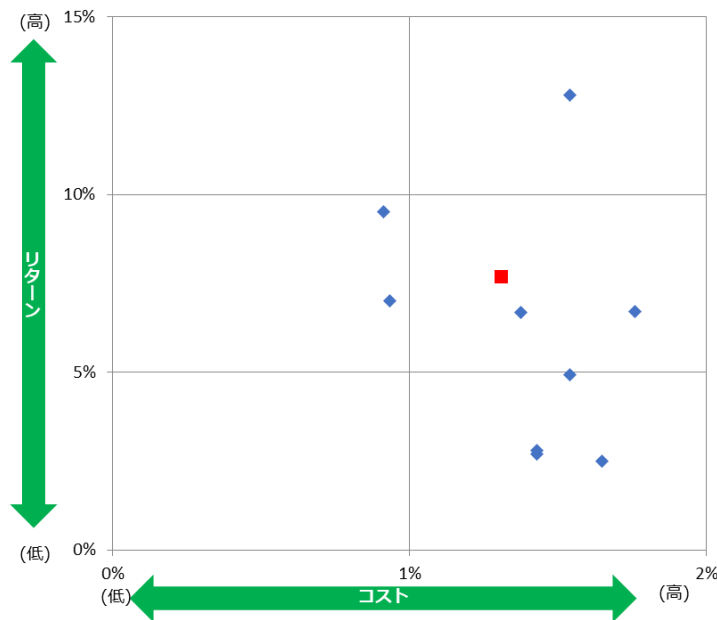
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

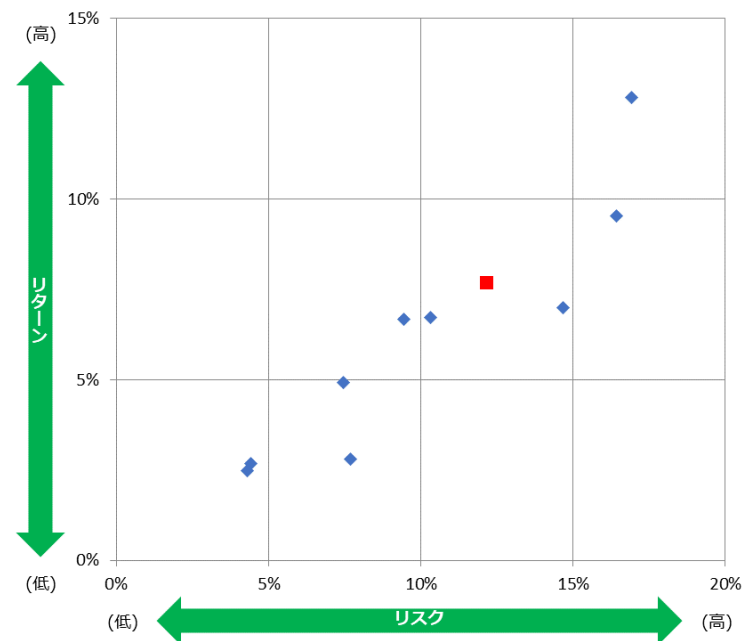
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2022年3月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.31%、平均リスク12.16%に対して、平均リターンは7.69%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
2	つみたてNIISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
7	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	13.95%	14.20%	0.94%
8	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
9	J-REITインデックス (年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	グローバル・インカムフルコース (為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	8.56%	8.16%	1.46%
12	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
13	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	3.64%	8.31%	1.43%
14	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
15	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
16	グローバル・インカムフルコース (為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	-0.67%	5.31%	1.46%
17	J-REITインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.28%	15.30%	0.66%
18	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
19	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		17.42%	16.52%	1.12%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
4	つみたてNIISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.17%	15.06%	0.94%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
8	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.31%	7.81%	1.43%
9	JA海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	1.59%	5.00%	1.65%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.46%	16.41%	1.22%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
4	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.69%	4.42%	1.43%
5	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
6	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
7	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
8	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
9	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.69%	12.16%	1.31%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。